

輪島市まんなか・ばんばざき商店会

障害のある人にやさしい商店街づくり

団体の紹介

輪島市街地の中心部にある中央通りの「輪島まんなか商店街」、馬場崎町の「ばんばざき商店会」の2つの商店会で構成される地域コミュニティです。700mほど続く大通りには、漆器店・飲食店・スーパー・旅館・布団屋など様々な業種が並んでいます。商店会が主体となって、ふれあい交流パーティーなど、様々な福祉活動を実施し、障害のある人にもやさしい商店街づくりに取り組んでいます。

所在地 輪島市河井町2部287番地1 輪島市ふれあい健康センター内

活動内容

地域と障害のある人の交流イベントの開催

地域住民と地元の障害者施設の利用者、特別支援学校の生徒が多数参加する「ふれあい交流パーティー」を主催しています。相互交流により、障害の特性や配慮に対する理解を深め、障害のある人にとっては、ステージ発表や出展などを通して、自立と社会参加の場となっています。商店会の店舗にとっても、ヘルプマークの啓発、障害者就労施設の商品の取り扱い、障害理解を通じた声かけなど、障害のある人に優しい商店街づくりに取り組むきっかけとなっています。

居場所づくりのオレンジサロン

認知症の人が安心して集まれる場を企画しましたが、その後、精神障害のある人、引きこもりの人などの居場所づくりのサロンとして、月に2回開催しています。料理やレクリエーションを通して、地域や社会とつながる場、自立や社会参加のきっかけの場としても機能しています。

